

CAUTION KEEP OUT

CAUTION KEEP OUT

杏子ちゃん おまんこ汚辱
～大便出産シヨ～





出会い系サイトで援交の約束をしてたおっさんからとんでもない
変態プレイの要望を受けた。わたしのアソコでおっさんの大便を
受け止めるというプレイ内容だ。そんな変態プレイ、理解に苦しむし
不快な上に不潔なのは明白だからはじめは断るつもりだった。

けれどもそのおっさんは見返りに震えるような大金を
提示してきたうえにあまりに熱心、というか必死に人目も憚らず
土下座までしてわたしにお願いをしてきたので無碍に
断ることもできず、渋々、受けることにしたのだった。

「おでじいかな？」

準備できたみたいだね

いっばい食べて出すのを

我慢してきたから

今日はたくさん出そうだよ...
がんばろうね！杏子ちゃん

だも...
「はいおねえさんおこんばんはだけさ...」
「おへいかな...」
今日は時間も時間も...

「おでじか〜」

準備できたみたいだね

いっぱい食べて出すのを

我慢してきたから

今日はたくさん出そうだよ...
がんばろうね！杏子ちゃん

ピキ

ピキ

だも...
「ハハハハおこ〜おこ〜おこ〜...」
「おこ〜おこ〜おこ〜...」
「おこ〜おこ〜おこ〜...」



ちゅ

ちゅ

ちゅーん

ちゅーん...ちゅーん

ちゅーん



Fiiiiiii

ギョッ

びびびび

?!

は？
まだ全然出てねーぞ！！
ちっこ呑み込んで！！



Finn!!

アゲッ

?!



膣が満杯になっても男は満足せず不潔な便所ブラシでわたしの子宮に大便を押し込んできた。それだけでは終わらず、空いた膣にさらに脱糞をし、また子宮へと押し込む。その繰り返しはしばらく続いた。

乱暴に子宮口をこじ開けられ子宮内まで汚される。本来ならば愛する人との間に生まれる新しい命を育む神聖な場所、わたしの女としての大事な場所が見ず知らずの男の大便によって無残にも汚されてゆく……

ふー！..
スツキリした。よくがんばったね。
えらいえらい。

！！
！！
！！...

今度もっとお金あげるから
おまんこにうんこ入ったまま○まで来てね。

おじさんの一生のお願い。

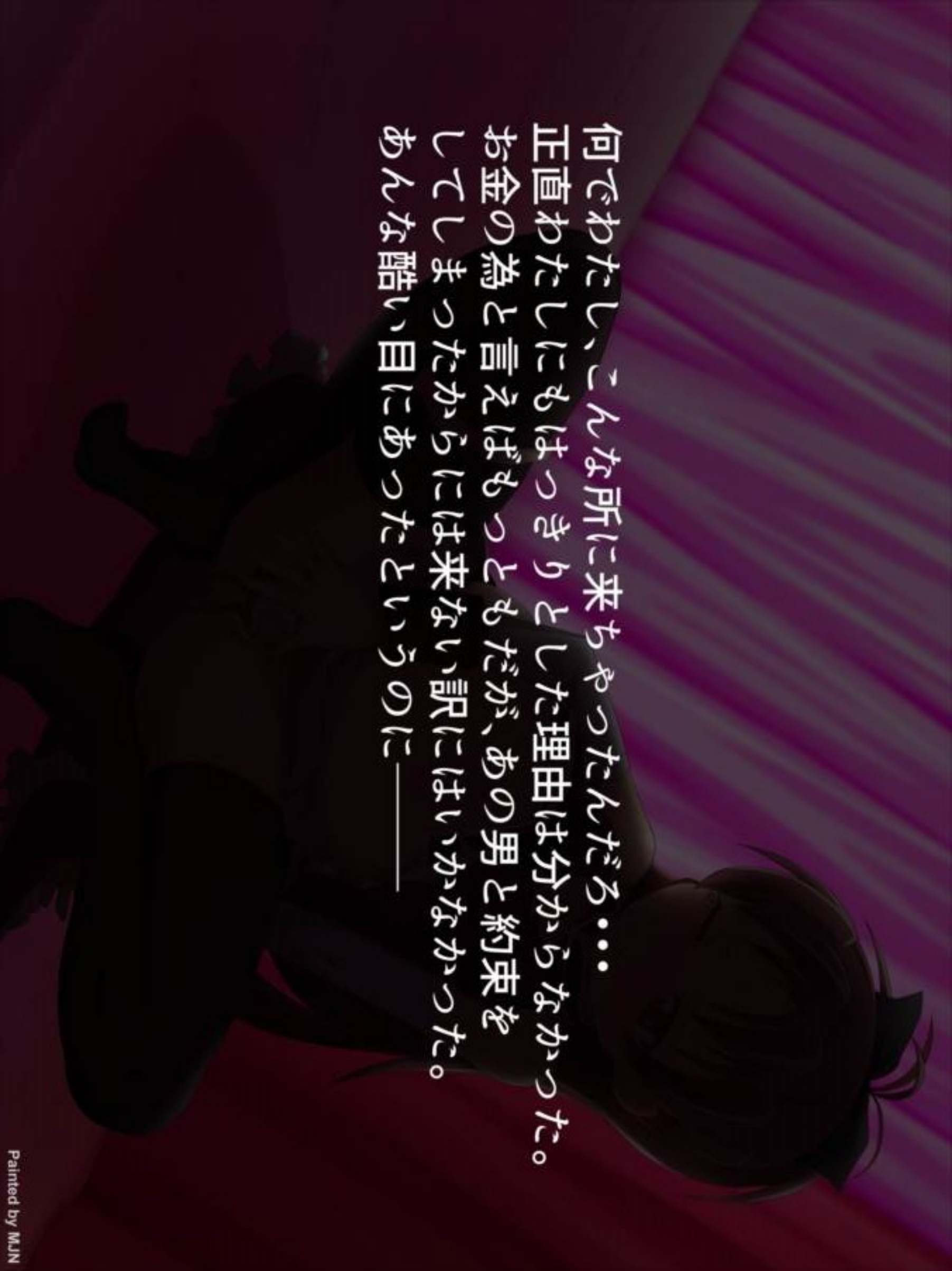
来てくれなかつたら絶望して死んでやうかもw
それじゃあ待ってるよ！





男が満足した顔でこちらを見下ろしている。何度も子宮を汚され、わたしのお腹は妊娠したかのように膨れていた。わたしの子宮は新しい生命ではなくおっさんの出した大便で満たされ収まらなかつた大便がアソコからあふれている。他人の、それもひととき悪臭を放つ大便でわたしの女としての大事なところが犯されている。

薄れゆく意識の中、大金の為に皆さんの要望に軽い気持ちで応えた事を後悔していた。しかしこれは悪夢のほんの始まりに過ぎないという事をこの時のわたしに知る由もなかつた…。卑下た笑みを浮かべた男がまだ悪夢は終わっていないとささやいた。



何でわたし、こんな所に来ちゃったんだろ…
正直わたしにもはつきりとした理由は分からなかった。
お金の為と言えどもつともだが、あの男と約束を
してしまっただからには来ない訳にはいかなかった。
あんな酷い目にあっただというのに——



(司会者)

紳士の皆様！本日は当クラブにようこそお越しいただきました！！
本日のメイスイイベント、皆様お待ちかねの現役中○生による
出産シヨ一の時間がやってまいりました！！
このたび、めでたく出産を迎えるのは魔法少女として日々活躍中の
佐倉杏子ちゃんです!!!会場の皆様、どうぞ心暖かい盛大な拍手を！

(ほら・・・手で隠してだらお客様に見えないよ!
ちやんと挨拶して!!)

いっ

いっ
いっ
いっ
いっ





...お母さん、おっぱい、お尻、おまんこ、おまんこ...
可愛い、可愛い...

...おまんこ、おまんこ...

Kinky
Kinky

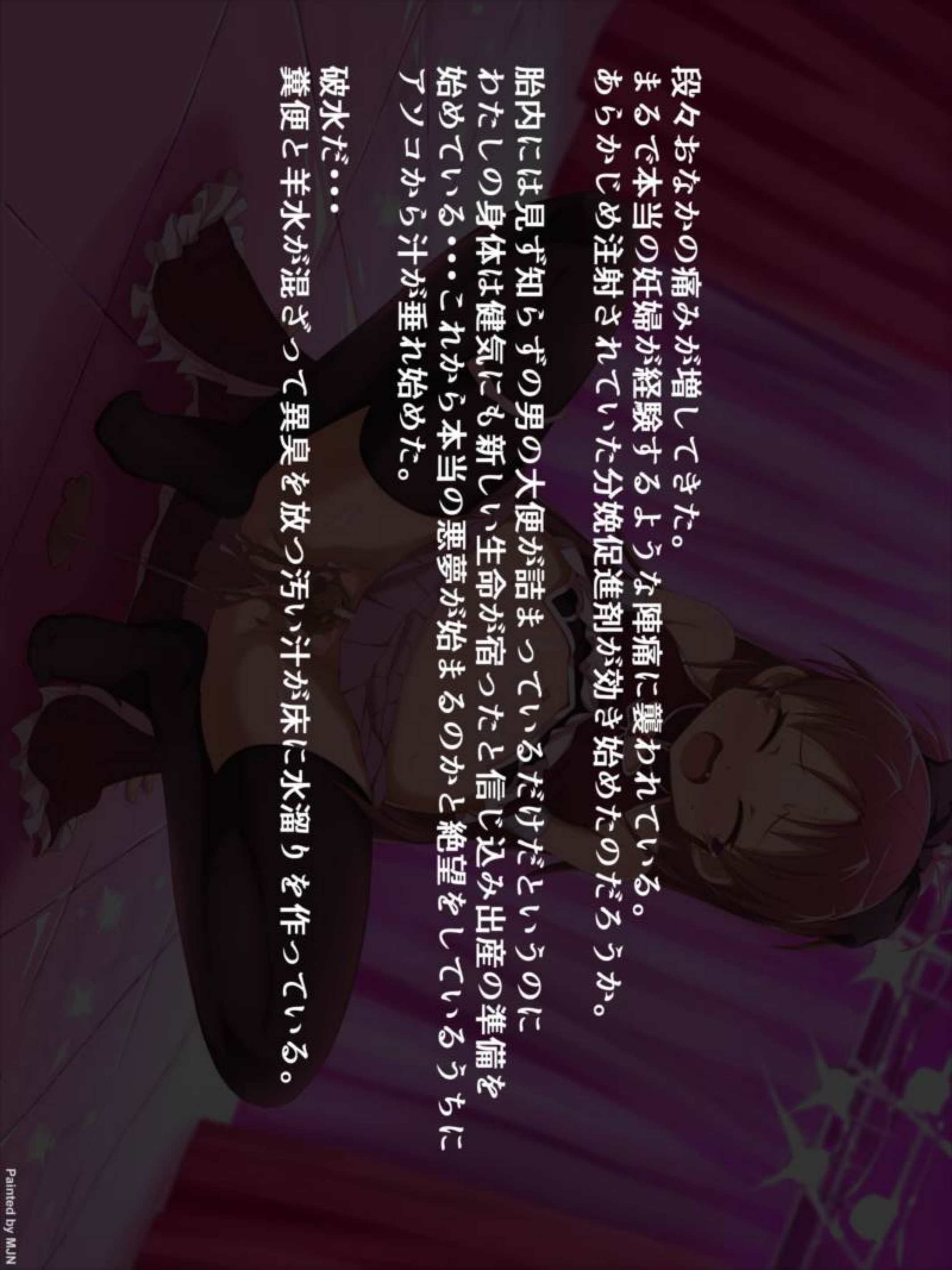
。わあ〜♡ 胸がハ〜ンと縮んでく
るわあ〜♡ 胸がハ〜ンと縮んでく



。わあ〜♡ 胸がハ〜ンと縮んでく
るわあ〜♡ 胸がハ〜ンと縮んでく



わたしは事前に用意された台本のセリフをわざと男に媚びるような声で演じる。
そうでもしないとおかしくなってしまうそうだった...

A woman with long dark hair is lying on a bed, clutching her stomach in pain. She has a distressed expression. The background is a dark purple and blue patterned wall. The scene is dimly lit, emphasizing the woman's suffering.

段々おなかの痛みが増してきた。
まるで本当の妊婦が経験するような陣痛に襲われている。
あらかじめ注射されていた分娩促進剤が効き始めたのだろうか。

胎内には見ず知らずの男の大便が詰まっているだけだというのに
わたしの身体は健気にも新しい生命が宿ったと信じ込み出産の準備を
始めている・・・これから本当の悪夢が始まるのかと絶望をしているうちに
アソコから汁が垂れ始めた。

破水だ・・・

糞便と羊水が混ざって異臭を放つ汚い汁が床に水溜りを作っている。

(司会者)
皆様!!いよいよです!!
杏子ちゃんは今、立派なお母さんになるうとしています!!
どうか皆様、心暖かいご声援のほどよろしくお願いいたします!!







Fuy Fuy Fuy Fuy Fuy Fuy Fuy Fuy Fuy Fuy

Fuy Fuy Fuy Fuy

Fuy Fuy Fuy Fuy Fuy Fuy Fuy Fuy Fuy Fuy



K...
K...

K...
K...

hon...
hon...

hon...
hon...

hon
hon



ぽとっという音を立て男の大便が床に産み落とされた。

ムムムム……♡ はあ♡ はあ……♡



一ヶ月前に詰め込まれた大便はわたしの胎内で熟成され
羊水と混じりあい形容しがたい異臭を放っている。



んんん...んんん...んんん...
んんん...んんん...んんん...
んんん...んんん...んんん...

おなかの痛みはなおも続いていて、それと同時にわたしは大便が産道を通る際の刺激で不覚にも軽く達してしまい、意識を保つのに必死だった。

何度も意識が遠のきそうになったが観客のヤジが意識を引き留めてわたしを現実には繋ぎ止める。

観客も高い見物料を払っているのだ。歪んだ欲望に卑下た笑みと怒り、観客の卑猥な熱を帯びた視線はわたしの無様にも歪んだアノコに集まっている。



おるなあ...見るんじやなえーと...

そうしているうちに今まで以上の強い痛みが襲ってきた。
いよいよ本番の出産が迫ってきたのだと悟った。

「あああ!!」

「はあ」

「はあ」

「痛!!」

「いや!!」

「産みださなご!!」

「痛!!..知ごも..誰かたすけてご!!」

「ビッ」

「かっ」

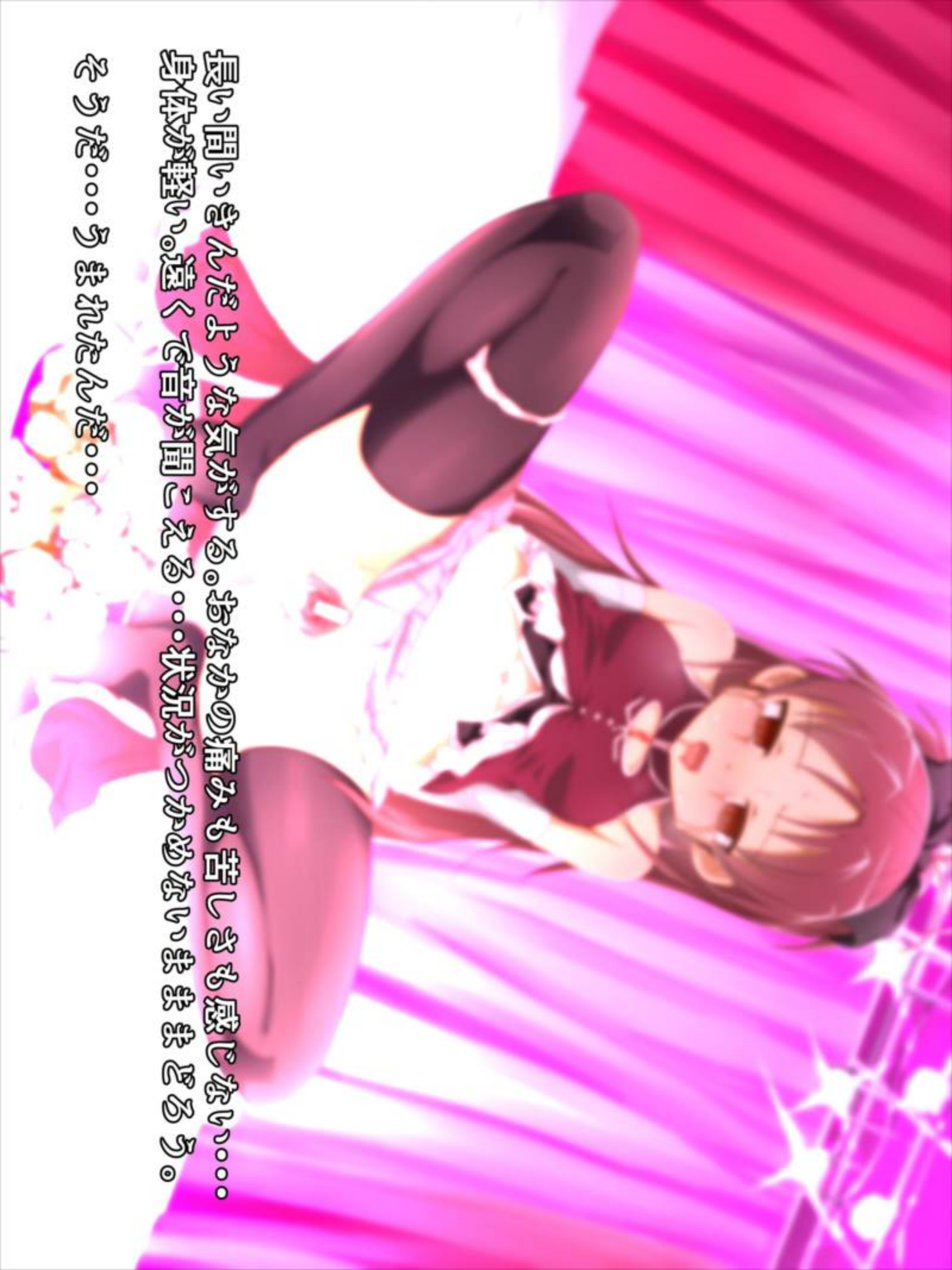
「かっ」

「ビッ」

わたしの意思とは反対に、身体は出産しようとする力
子宮を痙攣させ、力みさせる。



わたしの奥から何かが生まれようとしている……



長い間いきんだようなきがする。おなかの痛みも苦しさも感じない。。。
身体が軽い。遠くで音が聞こえる。。。状況がつかめないまままどろう。

そうだ。。。うまれたんだ。。。

産まれた…苦しみから解放される喜びと
妙な達成感と人外の物体を産み落としたことの嫌悪感…
喜んでよいのか悲しめばよいのか気持ちの整理がつかない。





お、お、お...

お、お、お...

お、お、お...

お、お、お...

お、お、お...

お、お、お...

お、お、お...

お、お、お...

お、お、お...

わたしのアッコはだらしなく形を崩し、ひらいたまま
元に戻らず子宮口を観衆の面前にさらけ出している。

強烈な悪臭を発する汚物がわたしの足元に積みあがった。

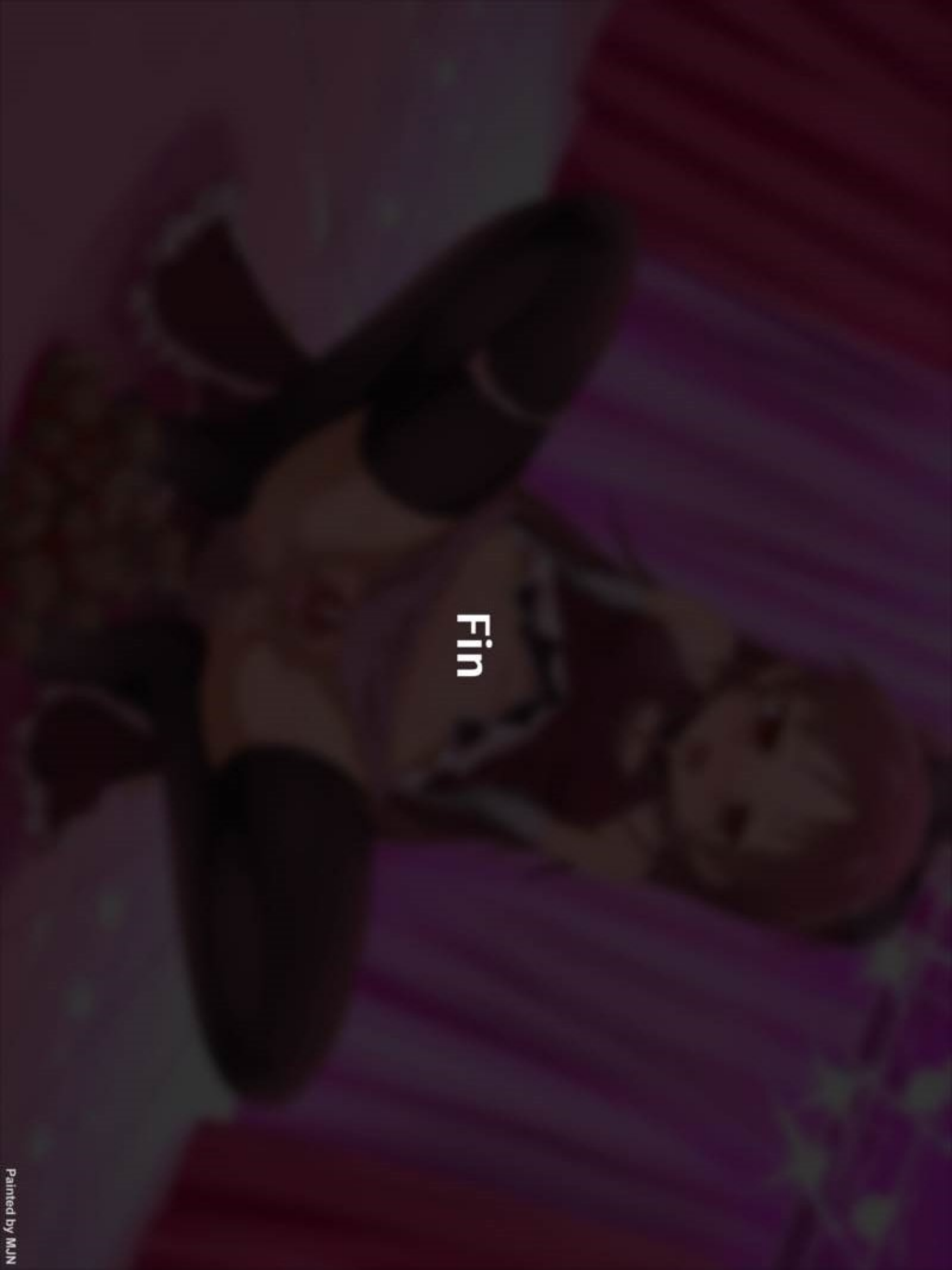
強烈な痛みで脳神経が焼かれたのだらうか…
痛みはいつしか快感に換わっていた。





(司会者)
皆さんの応援ありがとうございましたー！！おっきな赤ちゃんが
無事産まれました！

さて、次に杏子ちゃんのオマシコに排便するのは誰でしょう？！
オマシコスタートです！！



Fin